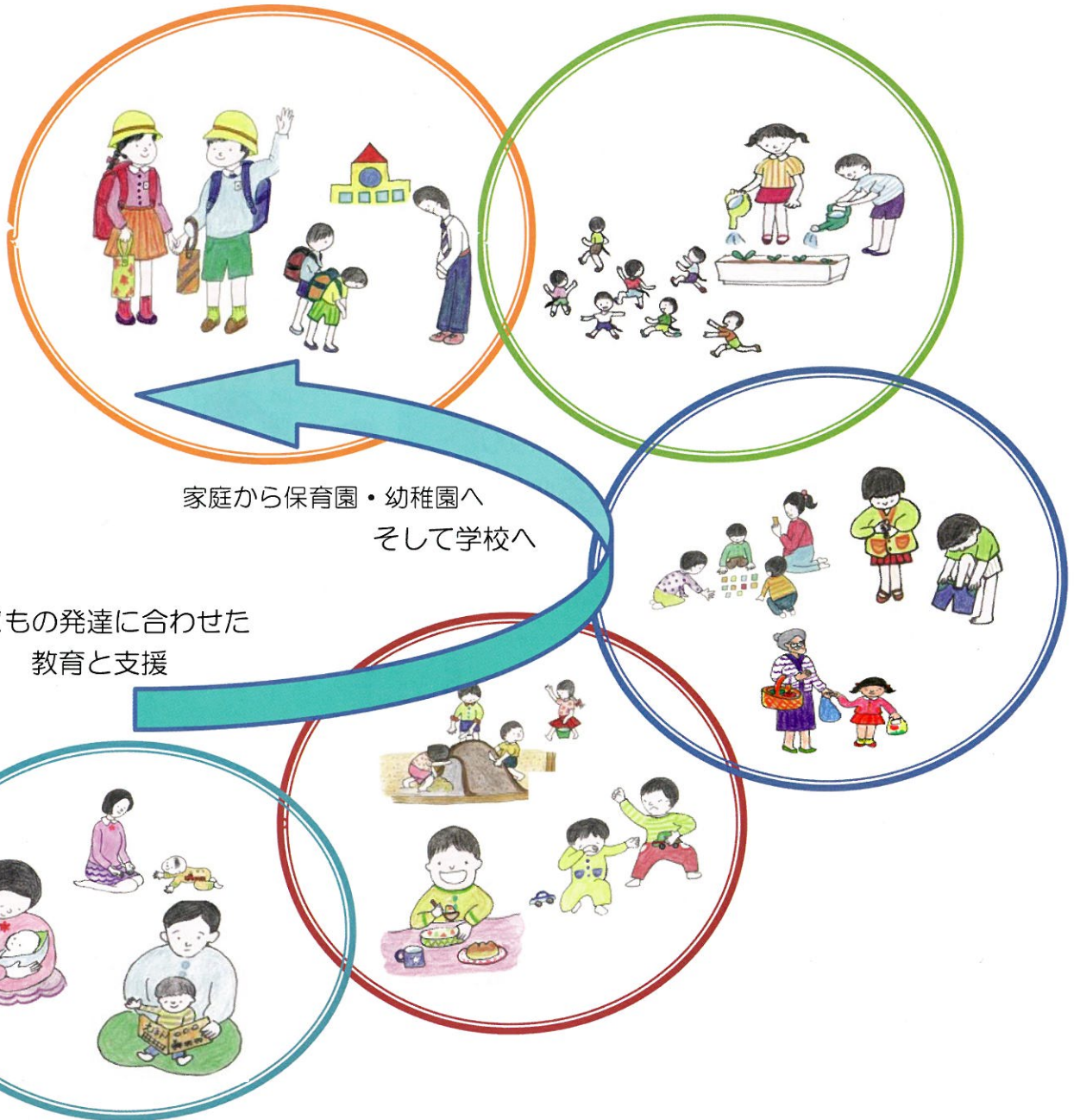


つながる保育・教育

中野区就学前教育プログラム



中野区は、0歳から小学校入学期の子どもたちに発達に応じて確実に経験させたい内容をまとめた「中野区就学前教育プログラム」を作り、保育園・幼稚園と小学校の教育連携をさらに進めてまいります。

区民・保護者の皆様には、このプログラム作成の主旨をご理解いただき、なお一層のご協力をお願いします。

中野区教育委員会

中野区就学前教育プログラム

保育園・幼稚園・小学校等が力を合わせて、子どもたちの「生きる力」の基礎を培うために、0歳から小学校入学期の子どもたちに発達に応じて確実に経験させたい内容を3つの視点から示しました。

0歳

小学校入学期

小学校以降

「生きる力」の基礎

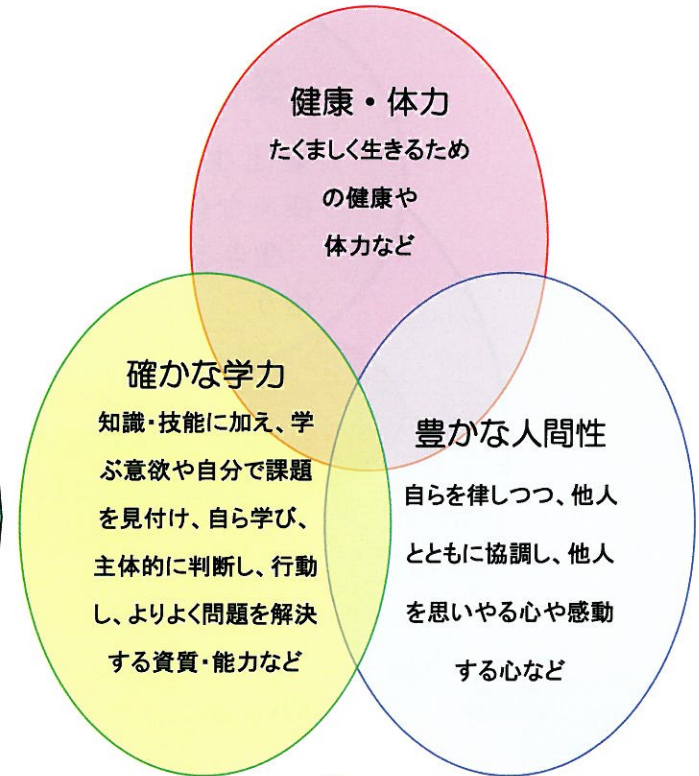
子どもたちは園での生活や遊びを通してこんな経験を積み重ねています



就学時の子どもの発達の主な特徴

- ・全身運動が滑らかになり、細かい指先の動きも発達し、用具等の扱いが巧みになる
- ・人の考えを聞いて自分なりに判断し、自分の考えを伝えたり、人の考えを受け入れたりしながら生活を送ろうとするようになる
- ・生活の仕方や遊びに見通しをもち、友達と一緒に進めようとする
- ・知っていることや経験を生かして、友達と考えを出し合って工夫して遊びを楽しもうとする

「生きる力」



子どもの成長を支えるつながり

園や学校での保育・教育の成果を生かし、子どもの成長を支える大きな力となるのは、家庭や地域の方々のご理解とご協力によるつながりです。

家庭と園

- ・子どもは自分が愛されていると感じ、安心して家庭生活を送ることで、家庭や園で経験することに自信をもって向き合います。
- ・子どもの健康、発達、友達との様子などについて、家庭と園とが互いに伝え合って一緒に考え、成長を共に喜ぶことが、子どもの健やかな成長を支えます。



園や学校と地域

- ・子どもたちは地域行事に参加して、様々な経験を積み重ねています。
- ・地域の方々は、「お話し会」「昔遊び」「野菜の育て方」など、様々な活動で園や学校と協力して、子どもたちがより豊かな経験をする機会をつくってくださっています。



保育園・幼稚園と小学校

- ・区内の保育園・幼稚園・小学校の教職員は、毎年、園と学校の保育・教育のつながりや協力の進め方について話し合っています。
- ・近隣の園と学校では、子どもたちの様子を話し合い、交流の機会をつくっています。



家庭・地域・保育園・幼稚園・小学校のつながり

「中野区就学前教育プログラム」には、家庭・地域・保育園・幼稚園・小学校がそれぞれの役割と機能を果たして、子どもを取り巻く全ての人々の縦と横の「つながり」の中で、子どもたちに確かな発達と豊かな生活を保障していきたいという願いが込められています。



問合せ先

就学前教育連携担当（幼児研究センター）

E-mail: youjikenkyusenta@city.tokyo-nakano.lg.jp

TEL 03-3228-8753

FAX 03-3228-5667